

LODチャレンジ2019ミートアップ

# ジャパンサーチが提供するLOD とその活用例

東京大学情報基盤センター

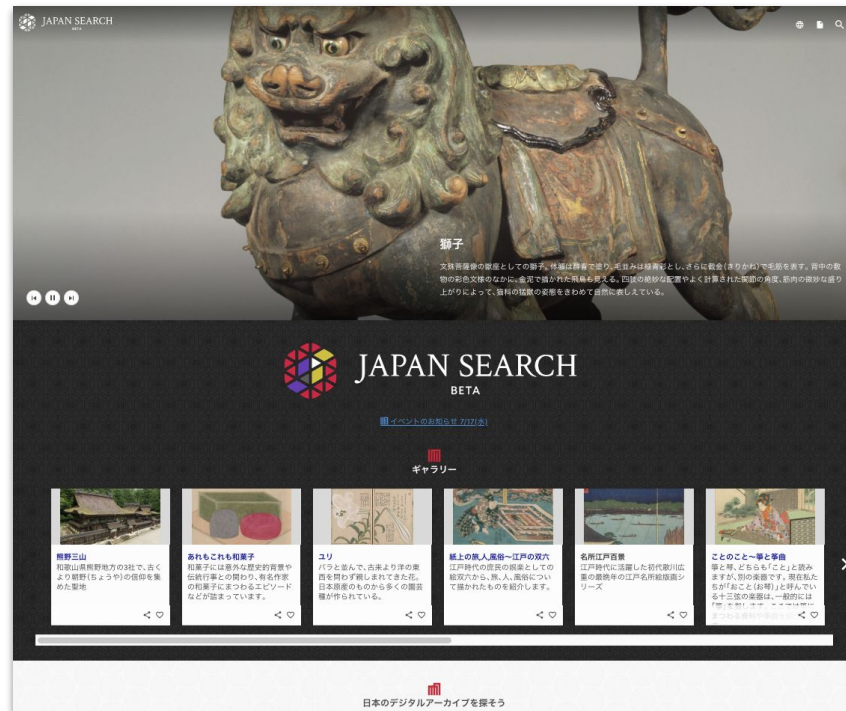
中村覚

# 発表内容

- ジャパンサーチ
- ジャパンサーチが提供するLOD
- ジャパンサーチの活用例

# ジャパンサーチ

- <https://jpsearch.go.jp/>
- 日本が保有する書籍、文化財、メディア芸術等の様々なコンテンツをまとめて検索できる国の分野横断統合ポータル
- 試験版は公開時点(2019年2月27日)で、36のデータベースの1,697万件あまりのメタデータが登録されている



# ジャパンサーチが提供するLOD

- ジャパンサーチに登録された多種多様なコンテンツの様々な形式のメタデータを共通の形式「JPS利活用スキーマ」に変換し、LODとして提供
- スキーマやSPARQL Endpointに関する情報
  - <https://jpsearch.go.jp/api/>

Snorql for Japan Search	
Description of < <a href="https://jpsearch.go.jp/data/cobas-38421">https://jpsearch.go.jp/data/cobas-38421</a> >	
rdf:type	type:絵画 (絵画)
rdfs:label	"獅子図屏風"
schema:name	"Shishizubyoubu"@en-jp "ししずびょうぶ"@ja-kana "獅子図屏風"@ja
schema:creator	chname:葛飾北斎 (葛飾北斎)
schema:spatial	place:東京 (東京都)
schema:temporal	time:1800-1899 (19世紀)
schema:dateCreated	"1800-1899"
schema:description	"ID: 38421" "分類: 絵画 [Classification]" "品質形状: 紙本金地墨画 [Item shape]" "員数: 4曲1隻 [Number of parts]" "法量: 54.2×97.3 [Size]"
schema:image	< <a href="https://colbase.nich.go.jp/uploads/colle...0bf7c64925b444eb.jpg">https://colbase.nich.go.jp/uploads/colle ... 0bf7c64925b444eb.jpg</a> >
jps:agential	schema:description "作者: 葛飾北斎筆" jps:relationType role:制作筆 (制作筆) jps:value chname:葛飾北斎 (葛飾北斎)
jps:spatial	schema:description "所蔵者: 東京国立博物館" rdfs:seeAlso chname:東京国立博物館 jps:relationType role:公開アクセス (公開アクセス)



<https://jpsearch.go.jp/data/cobas-38421>

# ジャパンサーチの活用例①

- ジャパンサーチ非公式サポートページ(神崎正英氏)
  - <https://www.kanzaki.com/works/ld/jpsearch/>
  - ジャパンサーチの応用や活用に関する情報を提供
- クエリの応用例
  - [外部エンドポイントとの統合クエリ](#)
  - [作者関連グラフ](#)
  - [アイテム分布地図グラフ](#)



The Web KANZAKI music & knowledge sharing ? Help updated 2019-06-28

## ジャパンサーチ 非公式 サポートページ for 利活用スキーマ

ja en

ジャパンサーチの(主として利活用スキーマの)応用や活用に関する情報を順次掲載していきます。



銅鈴 (長崎県豊玉町黒島出土) 草枕絵巻 (上巻) 増一阿含経 卷第三十九 (善光寺印經) 水月観音像 春日鹿曼荼羅 観音菩薩立像

### ジャパンサーチ (のRDF) を使う

#### いろいろな利用のための材料やヒント

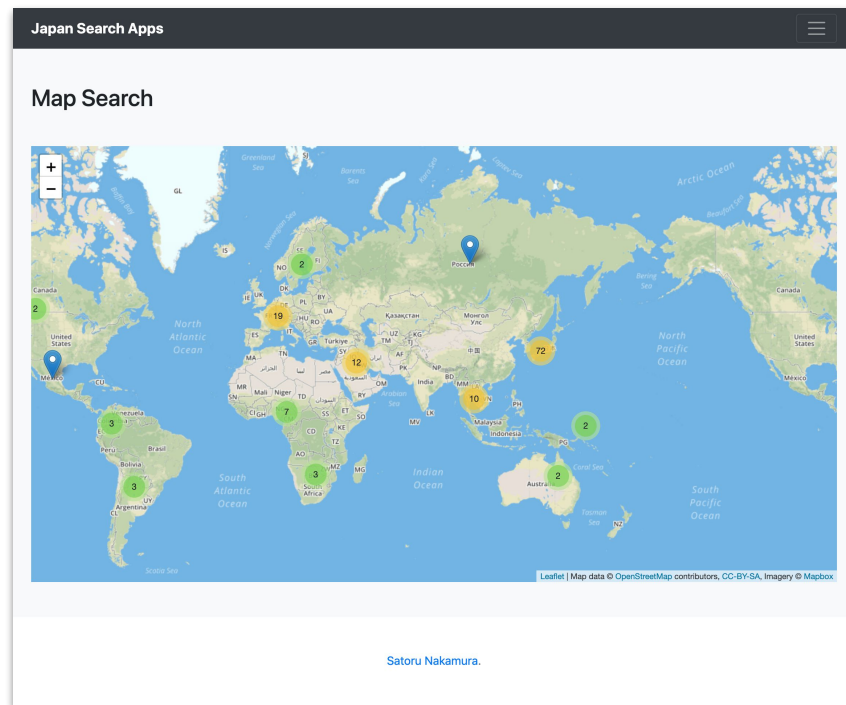
- ジャパンサーチ名鑑 (正規化名索引) - ジャパンサーチ名前正規化辞書から生成した索引
- Japan Search normalized name index - 正規化辞書から生成した英語名索引
- 都道府県別に見た特徴的タイプ - ジャパンサーチ収録アイテムのタイプを地域別に分析
- 日本関係外国語図書館の書誌情報: JPSモデル版 - 利活用スキーマをオープンデータに応用する例として。マッピング説明あり
- メトロポリタン美術館RDF: JPSモデル版 - オープンアクセスCSVから日本関連約2万3千点を選び、利活用スキーマでRDF化
- クリーブランド美術館RDF: JPSモデル版 - オープンアクセスAPIから日本美術部門の作品データを取得してRDF化
- CSVからジャパンサーチ型RDFを生成する - 利活用スキーマが各種データに適用できることを試してみましょう
- 相撲絵の場合: ジャパンサーチとWeb Annotation - アイテム記述に独自のメモを加えて活用。JPSノートからの変換も
- ギャラリーとWeb Annotation - JPSノートと同じデータ構造のギャラリーを注釈記述に変換。独自コレクションの出発点に
- ジャパンサーチのギャラリー関連グラフ - Web Annotationに関連ギャラリー情報を追加し、つながりを視覚化

#### クエリの応用

- [MLAエンドポイントとの統合クエリ](#) - Europeana, DPLA, 英国博物館, BnF, Wikidataなどの横断検索

# ジャパンサーチの活用例②

- Japan Search Apps (中村覚)
  - <https://github.com/nakamura196/jpsearch>
- アプリ例
  - [地図検索](#)
  - [IIIIFを使った画像パズル](#)
  - [ギャラリーの自動作成](#)
  - [画像を使った可視化](#)



# 発表内容

- ジャパンサーチ
- ジャパンサーチが提供するLOD
- ジャパンサーチの活用例

ご静聴ありがとうございました。